



みなとしみず



国土交通省中部地方整備局
清水港湾事務所

御前崎港事務所/下田港事務所/田子の浦港事務所
静岡市清水区日の出町7番2号

TEL. 054-352-4146 (代表)

<http://www.shimizu.pa.cbr.mlit.go.jp>

駿河湾港一体構想具体化の本格議論が始まりました

【静岡県地方港湾審議会が駿河湾港アクションプログラム検討部会を設置】

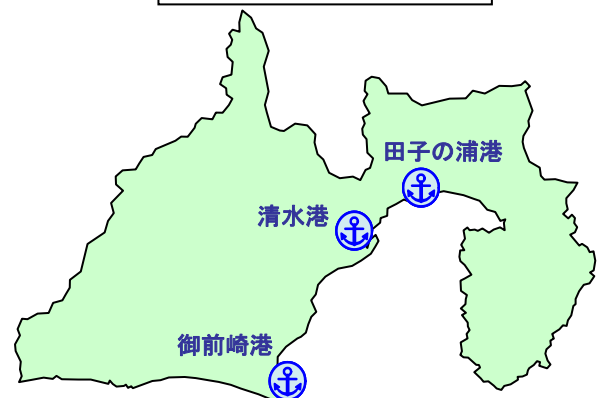
静岡県は平成22年9月9日静岡県地方港湾審議会において、「清水港、田子の浦港、御前崎港の3港の一体的な整備・運営のあり方及び推進方策について」を諮問しました。静岡県の経済発展、県民生活の充実を図るため、その基盤である県内3港を「駿河湾港」としてとらえ、サービスの向上、コスト削減を目指し、一体的な利用を図る事を基本方針に、具体的な方策を「駿河湾港アクションプラン」としてとりまとめるため、以下に掲げる重要事項の調査審議を求めることにしたものです。

- (1) 各港の連携や機能分担、補完関係を踏まえた駿河湾港の全体像
- (2) 港湾経営の民営化のあり方
- (3) 利用促進に向けた貨物集荷の方策及び港湾機能を向上するための方策

この調査審議のため部会の設置が決定され、年内に中間とりまとめ、年度内には最終のとりまとめを行う予定も示されたところです。

港湾間連携については、「京浜港共同ビジョン」や「国際物流戦略チーム」における戦略として取り込まれるなど全国の主要港においても積極的な取り組みが進められていますが、国土交通省は「港湾の開発、利用等に関する基本方針」（平成20年12月国土交通省告示）において「港湾相互間の連携の確保」を重要事項のひとつとして掲げているように、港湾間連携を推奨する立場です。静岡県の港湾利用の高度化がひいては元気な日本の復活に繋がっていくよう、当事務所としても実現に向け協力・努力していきます。

静岡県と3港の位置図



「風向き」

清水港湾事務所長 奥田 薫

港湾の仕事を通じて様々な立場の方と意見交換させていただいておりますが、ある荷主の方とのお話をきっかけに最近自分の中でテーマとなりつつあるのは、港の「信頼性」についてです。静岡県は東海地震の発生による災害が懸念される地域であり、地震と津波の複合災害の発生が懸念されます。台風や高潮、といった災害もあれば、御前崎港で強風によるクレーン事故が実際に起きたりもしました。テロなどの人為的危機にも対応が必要です。総じて言えば「危機管理」というテーマになりますが、これらの事前措置、事中・事後対策をしっかりと準備することは、なかなか大変なことではあっても、裏を返せば「信頼性」を確保することにもつながることであり、積極的に取り組むべき課題であると改めて考えています。静岡県が目指す「駿河湾港一体整備・運営」には非常時の相互補完機能など危機管理の概念も含まれていると聞いています。清水港湾事務所としても、駿河湾港一体構想の風に乗って、危機管理への取組強化などを通じて実現に貢献していきたいと考えています。

平成22年「海の日」記念式典が開催されました

平成22年7月21日(水)に清水マリビルにおいて平成22年「海の日」記念式典が開催され、海事関係功労者表彰、海の図画コンクール表彰と“きれいな川と海”“美しい港”を守る標語コンクールの表彰が行われ、総勢82名の方々が受賞されました。

「海の日」記念式典は、広く国民の皆様に「海」に対する理解と認識を高めていただくため平成15年から7月1日から7月31日までを「海の月間」とし、「海の日」にあわせ(本年は7月21日)開催され、海の仕事に携わる方やボランティア等の功績を讃える表彰が執り行われます。

式典の開会にあたって、前原誠司国土交通大臣の式辞(山下正晴中部運輸局静岡運輸支局長代読)に続き松浦康男静岡商工会議所会頭らからの来賓祝辞がありました。

表彰者の皆様のご紹介

国土交通大臣表彰

☆永年勤続表彰 有限会社 伊豆海洋 胎中 三郎 氏

中部地方整備局長表彰

☆港湾振興発展 静岡商工会議所 杉山 公一 氏

☆港湾振興発展 清水漁業協同組合

☆海をきれいにするための一般協力者

静波海岸ボランティアの会

☆永年勤続表彰 青木建設株式会社 宮石 清 氏

清水港湾事務所長表彰

☆海をきれいにするための一般協力者

若築建設株式会社名古屋支店

株式会社不動テトラ中部支店

株式会社橋本組

活動内容

- ・清水港日の出地区の清掃・三保羽衣の松周辺の清掃・御前崎港西ふ頭の清掃

優良工事施工者等表彰

清水港湾事務所長表彰

平成21年度 田子の浦港航路泊地(-12m)浚渫工事

東洋・株木特定建設工事共同企業体

東洋建設株式会社名古屋支店及び

東洋建設株式会社名古屋支店 監理技術者 友枝 秀徳 氏

ラサテック株式会社及び

ラサテック株式会社 主任技術者 大関 一明 氏

株式会社石井組及び

株式会社石井組 主任技術者 高橋 英則 氏

平成20年度 清水港新興津岸壁(-15m)床掘及び

基礎工事(その2)

株式会社古川組静岡支店

大旺新洋株式会社及び

大旺新洋株式会社 主任技術者 笹岡 寛之 氏

関門港湾建設株式会社及び

関門港湾建設株式会社 主任技術者 高田 侑典 氏

平成21年度 下田港防波堤(C区)築造工事

株式会社本間組名古屋支店及び

株式会社本間組名古屋支店 監理技術者 山田 新治 氏

有限会社伊豆海洋及び

有限会社伊豆海洋 主任技術者 宮越 正美 氏

錦海運建設株式会社及び

錦海運建設株式会社 主任技術者 釘島 茂 氏

河津建設株式会社及び

河津建設株式会社 主任技術者 土屋 陽一郎 氏

平成21年度 管内事業評価資料作成業務

三井共同建設コンサルタント株式会社中部支社

海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル

おーいに よくなれ みなと

0120-497-370

受付時間:9時30分~12時、13時~17時(土・日、祝祭日は除く)

☆携帯電話・PHSからもご利用できます☆

- ・海やみなとの利用に関すること
- ・総合的な学習時間に関すること
- ・みなとの構想や計画に関すること
- ・海洋土木技術に関すること
- ・みなとの防災に関すること

その他、海とみなとに関することは何でもお問い合わせください

■本紙に関するお問い合わせ先■

清水港湾事務所 企画調整課

深澤・杉山 Tel 054-352-4148

ご意見ご感想をお寄せ下さい。

shimizukouwan@pa.cbr.mlit.go.jp